

雲錦手鳩形徳利
犬山 19世紀



うつつわ使いの
愉しさ満点!

企画展

酒

2022年

4/9 (土)
7/3 (日)



唐津皮鯨盃 銘窯鉄
唐津 17世紀初頭
愛知県美術館 (木村定三コレクション)



酒を飲むのは
何より楽しいこと
だから、酒を飲む
人は、みんな
幸せなんだよ



あちらのお客様にも
運ばねば...



の うつつわ

足湯しながら酒を
飲むのは、
最高の楽しみ



会場 本館1階 第1・第2展示室

開館時間

〔4月9日(土)〕11時~16時30分

〔4月10日(日)~6月30日(木)〕9時30分~16時30分

〔7月1日(金)~7月3日(日)〕9時30分~17時

※入館は閉館30分前まで

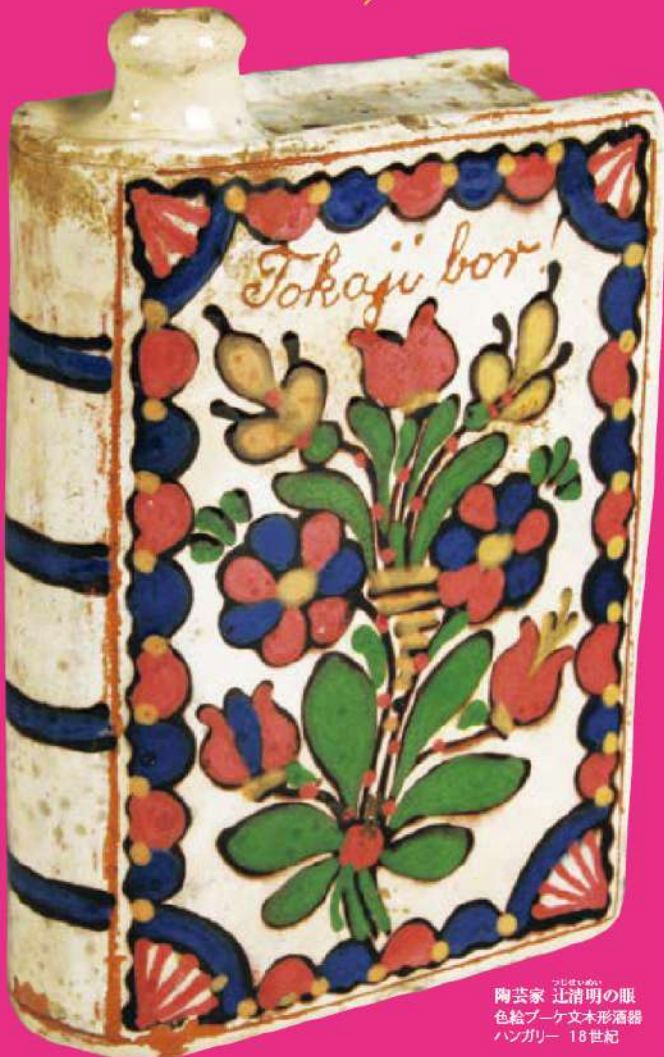
休館日 毎週月曜日

観覧料 一般600円(480円)、高校・大学生500円(400円)
中学生以下無料 (1) 内20名以上の団体料全

主催 愛知県陶磁美術館
後援 愛知県教育委員会、愛知高速交通株式会社(リニモ)



栗皮袖四方徳利
丹波 19世紀
兵庫陶芸美術館
(田中寛コレクション)
兵庫県指定重要有形文化財



陶芸家 辻清明の眼
色絵ブーケ文木形酒器
ハンガリー 18世紀

その美、こだわり...
The Beauty and the Maniac of the Wine Vessels.

愛知県陶磁美術館
AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM



酒

のうつわ

The Beauty and the Maniac of the Wine Vessels

—その美、こだわり—

華やかにして面白き酒器の物語
 古来、日本人は様々な場面で酒を嗜んできました。飲酒が娯楽の一つとなった江戸時代以降には、日本各地で多彩なやきもの製の酒器が作られるようになり、「一盃を交わす」という言葉の通り、人々は酒を酌み交わして絆を深め、宴を楽しんだのです。美しく、そして洒落やこだわりの世界が詰まった酒器には、日本人のうつわ使いの面白さが詰まっています。本展では、江戸時代を中心に日本の酒器の世界をご紹介します。

第1升

「酒器の美と造形」

造形美とうつわ使いに着目。洗練された酒器の世界を紹介。



白地鉄絵猪口
丹波 19世紀
兵庫陶芸美術館
(田中寛コレクション)
兵庫県指定重要有形文化財

染付大根水注
瀬戸 19世紀

第2升

「コレクターズ・眼 —こだわりの酒器」

コレクターのまなざしを通して、酒器の世界に迫ります。蒐集家の情熱と個性を感じさせる品々をご覧ください。



企業人 司 忠の眼
色絵狐人物文酒令盃 京楽印
豊橋市美術館
(司コレクション)

茶人 木村 定三の眼
色絵亀甲文角瓶
有田 17世紀後半
愛知県美術館
(木村定三コレクション)

第3升

「たのしみの酒器 —KAWAII」

驚き！楽しい！笑える！
ユニークな日本のからくり酒器や、KAWAII酒器が登場します。



赤絵鹿文徳利
犬山 19世紀

交趾釉瓢箪形袋盃
梅林 18-19世紀
滋賀県立陶芸の森蔵
(伊賀三男コレクション)

瀬戸市内の美術館展覧会情報

瀬戸市美術館 TEL.0561-84-1093

- ◆「瀬戸藤四郎トリエンナーレ」4月16日(出)～5月29日(日)
- ◆特別展「皇室の名品—愛知ゆかりの珠玉の美—」6月4日(出)～7月31日(日)

瀬戸蔵ミュージアム TEL.0561-97-1190

- ◆「埋蔵文化財センター新出土品展」(仮)4月23日(出)～7月31日(日)

瀬戸市新世紀工芸館 TEL.0561-97-1001

- ◆「愛知で学んだガラス若手作家展」(仮)3月26日(出)～6月19日(日)
- ◆「中田ナオト・松藤孝一展」(仮)6月25日(出)～9月18日(日)

瀬戸染付工芸館 TEL.0561-89-6001

- ◆企画展「瀬戸染付—茶碗を中心に—」4月9日(出)～6月26日(日)
- ◆企画展「瀬戸染付—紋様を継ぐ器たち—風凰と龍」7月2日(出)～9月25日(日)

◆記念講演会

※詳細情報は愛知県陶磁美術館公式WEBページを確認、またはお問い合わせください。

申込不要・無料
先着100名

◆スペシャルギャラリーツアー

担当学芸員が展示室の中で、作品について解説をします。
日時:4月30日(土)、5月7日(土)、5月21日(土)、6月18日(土) 13:00～
会場:本館ロビー集合

申込不要・無料
先着20名

◆ワークショップ「土くらべ、のみくらべ」

異なる種類の土を使って、ぐい呑みをつくります。さて、酒の味いは変わるでしょうか？
日時:5月8日(日)、6月5日(日) 10:00～ 会場:陶芸館
※申込み方法や詳細は公式WEBページをご覧ください。

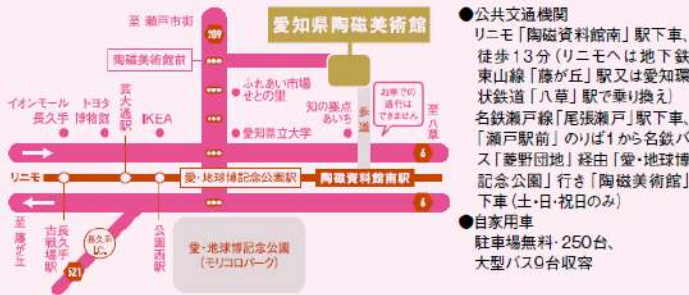
要申込・有料

テーマ展
「〈織部を焼こう〉の軌跡—復元古窯による実験焼成の成果—」
4月9日(土)～5月15日(日) 会場:第8展示室

テーマ展
「初代諏訪蘇山—初代蘇山の遺した石膏型を次代へ—」
5月21日(土)～6月26日(日) 会場:第8展示室

次回展覧会のお知らせ

特別展「ホモ・ファーベルの断片」(仮)
2022年7月16日(土)～10月2日(日)



- 公共交通機関
リニモ「陶磁資料館南」駅下車、徒歩13分(リニモへは地下鉄東山線「藤が丘」駅又は愛知環状鉄道「八草」駅で乗り換え)名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅下車、「瀬戸駅前」のりば1から名鉄バス「菱野田地」經由「愛・地球博記念公園」行き「陶磁美術館」下車(土・日・祝日のみ)
- 自家用車
駐車場無料・250台、大型バス9台収容

愛知県陶磁美術館
AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

〒489-0965
愛知県瀬戸市南山口町234番地
TEL.0561-84-7474
FAX.0561-84-4932
https://www.pref.aichi.jp/touji

公式WEBページ

◎当館では、新型コロナウイルス感染症防止対策を実施しています。また、今後の状況等により、事業内容が変更になる場合があります。

割引引換券 100円割引

一般600円→500円 高大生500円→400円 中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご覧いただけます。他の割引とは併用できません

割引引換券 100円割引

一般600円→500円 高大生500円→400円 中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご覧いただけます。他の割引とは併用できません

割引引換券 100円割引

一般600円→500円 高大生500円→400円 中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご覧いただけます。他の割引とは併用できません